

防塵形小型マイクロスイッチ MQS-56 シリーズ

■特長

- 半田フラックスが流入しにくいインサート端子構造です。
- 水滴、埃、腐食性ガス等の悪環境条件下での使用に適しています。



原寸

■用途

- 掃除機、冷蔵庫、給湯機

■品番体系

MQS-56 []-[] [] []-[]

接触形式 無表示：トランスファー 切換えタイプ		A：COM-NO (常開)タイプ	
動作に必要な力 (ピン押釦タイプにて) 3：MAX 1.23N (125gf) 5：MAX 1.96N (200gf)			
アクチュエータ 無表示：ピン押釦 L：ヒンジレバー D：ヒンジアールレバー			
接点材質 無表示：Ag合金接点タイプ PT：PGS合金接点タイプ			
端子形状 無表示：プリント板用端子			

■主な仕様

項目	仕様			
接点	Ag合金接点タイプ		PGS合金接点タイプ	
動作に必要な力 (ピン押釦)	MAX 1.23N (125gf)	MAX 1.96N (200gf)	MAX 1.23N (125gf)	MAX 1.96N (200gf)
定格 (抵抗負荷)	1A 125V AC 1A 30V DC		0.1A 125V AC 0.1A 30V DC	
機械的寿命	30万回			
電氣的寿命	3万回		10万回	
接触抵抗	30mΩ以下		100mΩ以下	
絶縁抵抗	DC 500Vにて100MΩ以上			
耐電圧	非連続端子間：AC 600V 1分間 各端子と非充電金属部間及び、各端子とアース間：AC 1500V 1分間			
耐振動性 (ピン押釦)	複振幅 1.5mm、振動数 10~55Hzにて接点開離 1ms以下			
耐衝撃性 (ピン押釦)	重力加速度 30Gにて接点開離 1ms以下			
許容操作速度 (無負荷)	1~500mm/sec			
最大開閉頻度 (無負荷)	120 times/min			
使用周囲温度	-20~+70℃			
使用周囲湿度	85%RH以下			

■製品一覧

トランスファー切替えタイプ : MQS-56[]-__ ([]は空欄となります)

COM-NO (常開)タイプ : MQS-56[A]-__ ([]に A が入ります)

アクチュエータ	No	動作に必要な力 (MAX)	Ag合金接点タイプ	PGS合金接点タイプ
			品番	品番
ピン押釦 (無表示)	1	1.23N (125gf)	MQS-56[]-3	MQS-56[]-3PT
		1.96N (200gf)	MQS-56[]-5	MQS-56[]-5PT
ヒンジレバー (L)	2	0.39N (40gf)	MQS-56[]-3L	MQS-56[]-3LPT
		0.64N (65gf)	MQS-56[]-5L	MQS-56[]-5LPT
ヒンジアールレバー (D)	3	0.39N (40gf)	MQS-56[]-3D	MQS-56[]-3DPT
		0.64N (65gf)	MQS-56[]-5D	MQS-56[]-5DPT

■動作特性

アクチュエータ	動作力 記号	動作に必要な力 O.F. MAX.	戻りの力 R.F. MIN	動作までの動き P.T. MAX	応差の動き M.D. MAX	動作後の動き O.T. MIN	動作位置 O.P.
ピン押釦 (無表示)	3	1.23N	0.147N	0.6	0.12	0.25	5.5±0.2
	5	1.96N	0.245N				
ヒンジレバー (L)	3	0.39N	0.029N	3.0	0.5	0.5	6.8±0.1.0
	5	0.64N	0.049N				
ヒンジアール レバー (D)	3	0.39N	0.029N	3.0	0.5	0.5	9.8±0.1.0
	5	0.64N	0.049N				

■外形図

単位 : mm

No	形状	動作特性	
1		動作までの動き P.T. MAX	0.6mm
		応差の動き M.D. MAX	0.12mm
		動作後の動き O.T. MIN	0.25mm
		動作位置 O.P. 取付穴基準	5.5±0.2mm
		動作位置 O.P. 基板取付面基準	7±0.3mm

■外形図

単位 : mm

No	形状	動作特性	
2	<p>ヒンジレバー</p>	動作までの動き P.T. MAX	3mm
		応差の動き M.D. MAX	0.5mm
		動作後の動き O.T. MIN	0.5mm
		動作位置 O.P. 取付穴基準	6.8±1.0mm
		動作位置 O.P. 基板取付面基準	8.3±1.1mm
3	<p>ヒンジアルレバー</p>	動作までの動き P.T. MAX	3.0mm
		応差の動き M.D. MAX	0.5mm
		動作後の動き O.T. MIN	0.5mm
		動作位置 O.P. 取付穴基準	9.8±1.0mm
		動作位置 O.P. 基板取付面基準	11.3±1.1mm

■注記

1. 製品改良などにより外観および記載事項の一部を予告なく変更する場合があります
2. 当カタログは概略仕様です。ご使用に当たっては正式納入仕様書の取り交わしをお願い致します。
3. 別紙に掲載の『スイッチの使用上の注意』をご確認をお願いします。
4. スイッチ本体の固定はM1.2小ネジにて9.8 N-cm以下のトルクで締め付けて下さい。また、取付けネジ緩み防止の為、バネ座金の併用、接着剤によるロックをおすすめします。
5. 動作体は自由状態で、押釦又はアクチュエータに直接力が加わらない様、また作動時には、押釦に対し垂直に力が加わる様にご使用下さい。
6. 動作後の動きの設定は、O.T. 規格値の80～100%を標準として設定下さい。
7. リード線の結線時において、端子に引張応力等が加わらない様にご配慮下さい。
8. 手半田の場合、18W、鍍先温度350℃MAXの半田鍍にて3秒以内に終了下さい。
9. 尚、半田付け時及び、半田付け後1分間は端子部に力を加えない様、ご配慮下さい。
10. 動作特性が、規格値の±20%まで変化しても支障が無い様、ご配慮下さい。
11. 保管は、塵埃、吸湿、及び有機ガス発生の恐れのある所は避けてください。
12. ご使用の際は、信頼性を高める為、実使用状態での、品質確認をお願い致します。